



豊崎中学校 図書館だより

5 月号
2026

5/3「憲法記念日」憲法にふれてみよう



5月3日は1947年に日本国憲法が施行されたことを記念する「憲法記念日」です。憲法は国の基本の決まりです。

あいさつにあたる前文には「私たち国民が主人公であり、二度と戦争をせず、世界と仲良く、自由で平和に暮らす」という誓いの基に、憲法が紹介されています。

「憲法」と聞くと難しいイメージがありますが、やさしいことばに直したり、マンガでわかりやすく解説している本もあるので、一度は手に取ってみましょう。



☆紹介している本はすべて貸出できます。



『ないとどうなる？日本国憲法
みんなで決める政治のために
～国民主権～』全3巻
木村草太/監修 Gakken



『檻の中のライオン
憲法がわかる46のおはなし』
椋大樹/著 かもがわ出版



『憲法はじめてタイムワープ
日本国憲法で鬼ヶ島を救え！』
河村万里/マンガ サイドラン
チ/ストーリー 朝日新聞出版



『僕らが生きているよのなかの
しくみは「法」でわかる
13歳からの法学入門』
遠藤研一郎/著 大和書房



『手塚マンガで憲法九条を読む』
手塚治虫/マンガ 小森陽一/解説
子どもの未来社



『いつか選挙に行く君に知って
おいてほしいこと SDGs時代の
正しい主権者になろう』全3巻
宇野重規/監修 学研プラス

日本国憲法の三大原則のひとつはどれでしょうか。



基本的

の^{そんちよう}尊重

1.人権

2.国民

3.法律

4.生活



もっと知りたい！「漢字検定」

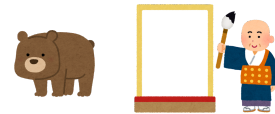


中学生が多く受験する「漢字能力検定」について豆知識を集めました。
これを読めば漢検が受けたくなるかも？！

漢字検定は1975年（昭和50年）に漢字を「書く」力が衰えていくことへの危機感から「日本文化の基盤である日本語を大切にする」という目的で誕生した検定です。



受験者は3歳から102歳まで、幅広い年代の方がチャレンジしています。受験開催は日本国内だけでなく世界62か国で実施されており、日本最大規模の検定です。受験者数は5,000万人、合格者は2,500万人を超えました。



漢字検定の配当漢字の中で、最も画数が多いのは「麤（そ）」で、33画です。1級配当の漢字で、「鹿」という字を3つ組み合わせて構成されています。

漢字検定の範囲外では、84画もある漢字（「たいと」：雲が3つと龍が3つ書かれた字）が存在するなど、漢字の世界は奥が深いです。

毎年12月に京都・清水寺で発表される「今年の漢字」は、日本漢字能力検定協会が主催しています。その年の一年をイメージする漢字を公募し、一番多く集まった漢字を選んでいます。2025年度は「熊」でした。

☆図書館では漢字検定だけでなく、英語検定、数学検定の過去問を借りることができます。検定日が近づくと借りたい人が増え、予約待ちになります。計画的に借りましょう。

！ ニッチな検定 探求パスポート ？

そんな検定があるの？と言われるようなマニアックな検定を紹介します。

ほめ達検定



ほめる力を養うコミュニケーションシートスキル。

ねこ検定



猫の生態と気持ちを理解する検定。合格証には愛猫の写真を入れることができる。

夜景観光士検定



夜景に関する知識を問う検定。観光にも役立つ知識が求められる。

日本さかな検定

日本で食用として扱われているさかなについての総合的な知識が問われる検定。受験生に小学生多数。



けん玉検定

けん玉のテクニック、上達度を測るための検定。年齢制限なし。



温泉ソムリエ

「温泉の知識」と「正しい入浴法」を身につけた人を認定する資格。

